

大阪人にとって命の水源地「琵琶湖」

琵琶湖の水のまもりびと、

嘉田由紀子（参議院議員・元滋賀県知事）と

森と野生動物のまもりびと、

室谷悠子（弁護士・日本熊森協会会長）が語ります。

今わたしたちが
生かされている。
森と水のことを
語り合おう。

日本の山の現状と、そこに棲む森の生き物たちに視点を

置いてお話しします。関西の自然を考える機会です。

ご来場お待ちしております。

日本熊森協会 大阪府支部

2023年2月4日
13時-15時
土曜日

お申込みは
こちらから
お願い致します↓



講演会 参加費

500円

（資料代）

会場 クロスパル高槻 5階 視聴覚室
（定員 100 名） JR 高槻駅 南口 徒歩 2 分

私たちの水源を守るってどういうこと？水源と野生動物、関係があるの？
など、水と森をテーマに考えてみませんか？



嘉田 由紀子

参議院議員・日本熊森協会顧問

研究者として、
長年にわたり琵琶湖の保全に尽力、
滋賀県知事として、

講演タイトル

「琵琶湖の水のまもりびと」

埼玉県生まれ。1973年京都大学農学部を卒業

1975年米ウイスクンシン大学修士課程修了

1981年京都大学大学院農学研究科博士課程を修了

滋賀県立琵琶湖博物館総括学芸員、京都精華大学人文学部教授を歴任、
2006年「三つのもったいない」で滋賀県の政治改革をめざし滋賀県知事選当選
全国で5人目の女性知事となる。

琵琶湖環境政策、子育て・女性参画、地域雇用・活性化、流域治水・
卒原発政策などで新機軸を開き2014年7月、知事を勇退。

その後、びわこ成蹊スポーツ大学の学長。現在、参議院議員。



室谷 悠子

弁護士・日本熊森協会会長

中学生の頃からクマや
森を守るため活動。
日本熊森協会の自然保護の歴史を
前森山会長とともに築いてきた。

講演タイトル

「森と野生動物のまもりびと」

1992年、尼崎市立武庫東中学校在学時、先生や同級生たち
とクマの保護運動に取り組む。

1997年、京都大学在学中 日本熊森協会 設立に参加
京都大学文学部修士課程中、大阪大学ロースクールに進学
弁護士資格を取得 現在大阪のあすなろ法律事務所に所属
2018年、日本熊森協会第2代会長に就任

日本熊協会の活動を設立以来25年にわたり牽引

講演会に関して

・来場の注意

新型コロナ感染対策のためマスクの着用をお願いいたします。

- ・問合せ 日本熊森協会大阪府支部 メール 今井宛
窓口 imai@kumamori.org

日本熊森協会とは

クマなどの大型野生動物がすめる水源の森を次世代に残していこうと
活動している実践 自然保護団体。

野生動物の餌場づくりや環境教育などの普及啓発、政策提言などを行う。
今春、大阪府支部が発足。



一般財団法人

日本熊森協会